

【豊橋河川事務所】流域治水対策の取組事例 ～鵜の首地区水位低下対策事業～

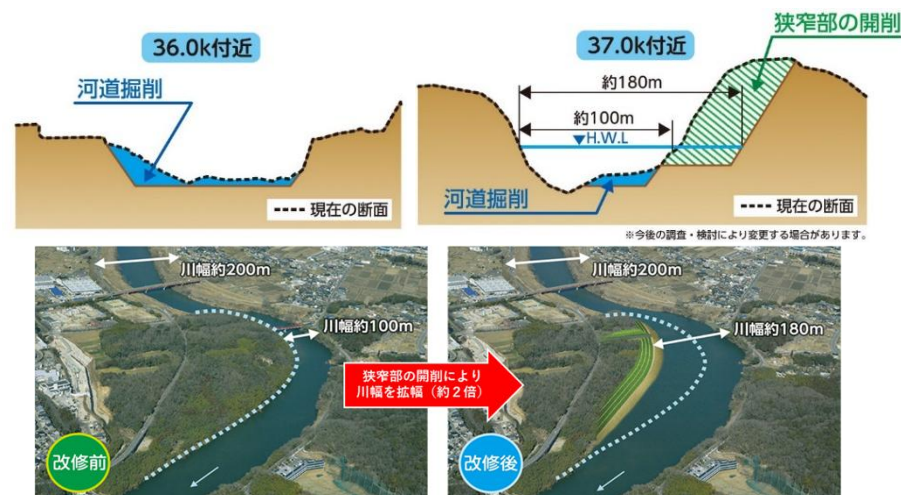
- 鵜の首地区水位低下対策事業は令和2年度より着手。令和7年度から鵜の首橋より下流側の範囲において、埋蔵文化財調査に着手。また、埋蔵文化財調査が完了している、鵜の首橋より上流側の範囲において、樹木伐採や工事用道路整備、河道掘削を実施。

◆事業概要

- 鵜の首地区には、内山2号古墳があり、掘削工事着手に先立ち事業箇所における埋蔵文化財調査が必要なため、継続的に実施をしています。なお、令和4年度及び令和6年度の埋蔵文化財調査箇所からは明確な遺跡は発見されませんでした。
- 令和7年度から埋蔵文化財調査が完了している、鵜の首橋より上流側の樹木伐採や工事用道路整備、河道掘削に着手しています。

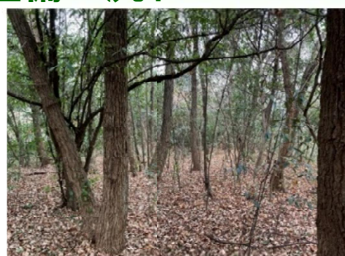


【位置図】



● 鵜の首地区水位低下対策事業における整備箇所・整備イメージ

◆整備の流れ



【①伐採前】



【②伐採中】



【③伐採後】



【④筋掘り中】



【⑤筋掘り完了後】



【⑥埋文調査中】

◆実施状況



【整備の実施状況（令和8年2月末時点）】